

# 志桜小だより

学校ホームページ <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/shiozze/>

学校メールアドレス [web-shio@hodatsushimizu.jp](mailto:web-shio@hodatsushimizu.jp)

- めざす児童像
- 目標をもち 自ら進んで学び よく考える知恵のある子
  - 強くしなやかな心をもち 温かな人間関係をつくれる子
  - 困難に打ちかつ気力・体力のある子



カラー版をご覧ください。

7月号②

宝達志水町立志桜小学校

TEL 29-2052

FAX 29-2069

校長 宮下 慶子



## 実りある夏休みに 成長の夏 安全な夏

1学期中には、たくさんのご協力・  
ご支援をいただきました。  
心より感謝申し上げます。



こんにちは、校長の宮下です。開校して4ヶ月、「創る」「融和」をキーワードに、1学期は子ども達どうしのつながり、新しい学校の基盤づくりを最優先に過ごしてきました。子ども達は新しい環境にも慣れ、友だちも増え、元気に学校生活を送っています。

もうすぐ長い夏休みがスタートします。子ども達にとってウキウキする夏休みです。7月18日(金)は、1学期終業式、その後は、44日間の夏休みです。この夏休みが、子ども達の心や体、そして頭を成長させる夏休みになって欲しいと思います。

学習面では…夏休みにしかできないことに時間をかけて取り組むチャンスです。科学作品や応募作品等 夏休みの宿題があります。締め切りに間に合うように、丁寧に取り組むようにしてください。

体力面では…ラジオ体操に参加させましょう。早寝早起きのリズムは、2学期につながります。

3 食しつかり食べて、プールにも泳ぎに来て、暑さに負けない体づくりと体力向上を目指しましょう。

生活面では…チャイムの無い生活になります。家の手伝いに取り組ませてください。  
家の仕事を1つか2つ決めて、続けるように後押しをお願いします。

小学生新聞を読んで  
感想を書いています。

宝達志水町



## 志桜小開校 33人が入学～学校統合で新設～

ほうだつし みずちょう  
宝達志水町  
第一、宝達の3校が統合してい  
ます。新水小学校もスタートしてい  
ます。

良さを融合し、新しい歴史を  
つくりていこうと教職員、児  
童とともに乗り切っています。  
同町では今年度、相見、押水  
第一、宝達の3校が統合した

と盛り込んでいます。  
初年度のキーワードは「創  
る」と「融和」です。旧2校の  
良さを融合し、新しい歴史を  
つくりていこうと教職員、児  
童とともに乗り切っています。  
同町では今年度、相見、押水



志桜小学校が、  
「北國小学生新聞」  
に掲載されました。

私は、この記事を読んで「志桜  
小学校の校章ってこういうイメ  
ージだったんだ」と知りました。  
また、統合のキーワードを見  
て、「これからも、『創る』と『融  
合』を意識しながら、『新しい志  
桜小』を創っていきたいな」と思  
いました。

私たちちは、志桜小学校初の  
卒業生になるから、それにふさ  
わしい六年生になりたいと思  
います。

私は、この記事を読んで「志桜  
小学校の児童になれるので  
とっても楽しみでした。そして、  
たくさんの友達ができたのでよ  
かったです。

入学式も三十三人の新入生が  
志桜小学校の児童になれるので  
とっても楽しみでした。そして、  
たくさんの友達ができたのでよ  
かったです。

私は、志桜小学校の児童にな  
れてとってもうれしいです。樋川

小の時

は、九十八人しかいません  
でした。でも、ふたつの小学校が  
統合したこと、友達も増えた  
し、先生も増えたのでよかったです。

六年 竹田 小桃



# 7/3 たてわり班遊び 志桜っ子はとてもhappy!



新しい志桜小学校のたてわり班は、全部で16班あります。赤白8班ずつです。7月3日の掃除の後各班がクーラーのきいた涼しい部屋に分かれて、それぞれの班の6年生が考えた遊びを楽しみました。「絵しりとり」や「ころがしどッジボール」「聖徳太子ゲーム」等短い時間でしたが、子ども達のたくさんの笑顔が見られました。



## 不審者対応訓練と防犯教室で いざという時に備えました。



## 7/9 香川友プロと スナックゴルフを体験

5年生



志桜小学校に、史上最年少でプロゴルファーになった香川友さん(16歳)がやってきました。手軽に楽しめる「スナックゴルフ」で5年生と交流しました。香川プロはクラブの握り方やスイングを教えてくださいました。お手本のショットを見た子ども達は大歓声!

その後、児童代表の松田周磨さんと対決したり、給食と一緒に食べたりしました。午後からは、1歳からゴルフを始めたお話を通じて、夢をもち、自分を高める努力を続ける大切さや負けたくない強い気持ちについて学びました。

**志桜小学校では  
子ども達の非認知能力を  
大切に考えています。**

シリーズ  
非認知能力



志桜小学校では、開校とともにこども達の「非認知能力」をすべての教育活動のベースにと考えています。(子ども達には、下図の様に「3つの力」として伝えています。)

今回は、岡山大学准教授 中山芳一氏のコメントの抜粋です。

「非認知能力…いろいろな表現がありますが、心や気持ちなど『内面的な能力』ととらえるとわかりやすいですね。」

学童保育も運営する中山氏。「よく、親御さんから『非認知能力は、どうやって育てるのですか?』と聞かれます。でも、非認知能力は、『育てる』のではなく『伸びる』もの。その主体はあくまで子どもなのです。大人ができるのは、伸ばす素地を整えたりきっかけを与えてたりすること。伸ばすのは子ども自身なのです。」

『AERA with Kids』(朝日新聞出版)より



非認知能力は、  
すなわち  
「心の力」  
なのです。

